

サポート体制のご紹介 ~迅速に「安心」・「安全」をご提供するために~

営業所をサポートするセンター・工場のご紹介



全国**247**拠点
でのサービス体制
※2020年11月時点

センター・工場
における
営業所のサポート

サービスの
標準化活動
による
「質の高いサービス」を
「同じ水準」でご提供



関東鉄道サービス工場



鴻巣機械センター

商品供給力と整備力で貢献します。

センター・工場 一覧

- 盛岡機械センター
- 東北総合センター
- 北信越総合センター
- 矢板機械センター
- 鴻巣機械センター
- 埼玉総合センター
- 東京配送センター
- 羽田総合センター
- 多摩機械センター
- 佐倉機械センター
- 横浜総合センター
- 豊田機械センター
- 藤枝機械センター
- 愛知機械センター
- 大阪機械センター
- 神戸機械センター
- 関西MMセンター
- 東広島機械センター
- 広島MMセンター
- 丸亀MMセンター
- 九州MMセンター
- 九州機械センター
- IT商品センター
- 足利センター
- 田沼センター
- 測器センター
- 東北鉄道サービス工場
- 関東鉄道サービス工場
- 足利サービス工場

私たちが東北地方のお客様をサポートさせていただきます

青森県 土木建築資材販売/
建設機械・仮設材レンタル

北新機材 株式会社



1983年4月に、青森県むつ市に建設資材商社として創業し、その後お客様の様々なニーズにお応えすべく、建設機械レンタル事業、レンタカー事業、土木建築工事請負事業を加え、建設業界のお客様へ提供し、「豊かな街づくりに貢献します」の経営理念のもと地域に愛され成長する企業として、社員一丸となって取り組んでおります。

青森県 暮らしと街づくりを
総合レンタルでサポート

青森リース株式会社



1970年創業。地元のお客様とご縁を大切にしながら50年、地域インフラ整備をサポートし、建設現場をワンストップでカバーする商品・サービスをご提供しております。

宮城県 建設機械の総合レンタル・
リース・販売会社

あすかレンタル株式会社



舗装機械を中心に建設機械の総合レンタル・リース・販売会社として、お客様や地域社会に貢献できる企業を目指しながら、確かな安心と信頼を感じて頂けるよう日々、お客様のニーズに精神誠意応えたサービスを提供しております。

安全作業に関する
よりよい情報を提供します。
本年もよろしくお願いいたします!

安全
ニュース
読者
同

レンタルのニッケン

ホームページでも最新情報を
お届けしています。是非ご覧ください。

レンタルのニッケン

検索

メルマガ
配信中!

安全ニュースのご活用についてお願い

- 弊社は皆様の、安全作業に関するよりよい情報を提供するため、安全ニュースの製作・配布に取り組んでおります。下記、ご理解いただき、ご活用いただけますようお願い致します。
- 安全ニュースの一部または全部において、個人・法人を問わず、弊社および引用先(各種団体など)の許諾を得ずに、いかなる方法においても、営利目的にて、無断で販売・複製・貸借・加工・加筆および、公衆送信(インターネットやそれに類した送信)などを利用して提供することを禁じております。
 - 弊社は、本紙の内容において如何なる保証も行いません。
 - 本紙内容にて発生した障害および事故についても、弊社は一切責任を負いません。

安全運転アドバイス掲載中!

関係会社 エヌエスサービス株式会社では安全運転に関する情報をホームページにて掲載中。
安全運転の推進活動などにお役にたください!



安全ニュースで取り上げて欲しい題材や
ご意見ご要望などがございましたらeメールをご活用ください

e-mail : nikken@rental.co.jp

レンタルのニッケン -Safety News-

安全ニュース

2021年
1月号
NO.
229

株式会社レンタルのニッケン

編集・発行
安全技術部 / 営業企画部
お問い合わせ
TEL.03-5512-7411
発行日
2021年1月1日

本年も、お客様の「困った」をお聞かせください。

明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願ひ申し上げます。

平素より皆様には、格別のお引き立て、ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、近年激化する自然災害に加え、新型コロナウイルス感染症拡大という未曾有の危機に直面し、日本のみならず世界を取り巻く経済環境が大きく影響を受けました。弊社におきましても、感染症対策による業務形態の

変更等で皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。皆様のご理解及び多大なるご協力により、無事に新年を迎える事ができました。心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の収束はまだ道半ばではありますが、感染予防対策はしっかりと継続し、また従来からの基本方針であります、「安心」「安全」「コンプライアンス」を経営の根幹に据え、これからもお客様、そして社会から求められる企業であり続けられるよう努力してまいります。

現在弊社では、正社員のサービス職の93%を超える社員が建設機械整備技能士の資格を有しており、特に「特級」資格においては、111名(2020年10月時点)が在籍しております。技術力を備えたサービス職員によるメンテナンス体制で、より質の高いレンタルサービスを目指し、お客様のパートナーとして挑戦と革新を積み重ね、走り続けてまいります。

本年も、より一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社レンタルのニッケン
代表取締役社長 南大 太郎



特集 新年のご挨拶

- 仕事はじめの巡視と点検
- 墜落制止用器具(フルハーネス型)のポイント
- サポート体制のご紹介

2021年
2月号の予告

三大災害
(崩壊・倒壊)

★ ホームページにも掲載しております!是非ご覧ください。★

仕事はじめの巡視と点検

今年一年「安心して」「安全に」作業するために、「安全巡視チェックポイント」の確認や、「5S活動」を行いましょう。作業開始前の点検は必ず行い、問題がないことを確認してから作業を開始しましょう。

安全巡視 **チェックポイント**

※内容は一例です

作業員・服装・保護具 <input type="checkbox"/> 作業員の健康状態は良好か <input type="checkbox"/> 作業に適した服装、履物を使用しているか <input type="checkbox"/> 保護具に損傷・破損はないか 	一般事項・整理整頓・作業通路 <input type="checkbox"/> 第三者の立入禁止措置は適切か <input type="checkbox"/> 安全通路の確保、表示は適切か 	交通安全 <input type="checkbox"/> 看板、標識類、設備類に破損等はないか <input type="checkbox"/> 工事用車両の運行経路は適切か <input type="checkbox"/> 現場出入口の事故防止措置は適切か
高所作業車等災害防止 <input type="checkbox"/> 工事用車両の車止め措置は適切か <input type="checkbox"/> 主たる用途外作業（荷の吊上げ等）をしていないか <input type="checkbox"/> 定められた点検をしているか 	クレーン等災害防止 <input type="checkbox"/> 安全装置に異常はないか <input type="checkbox"/> ワイヤロープ及びフックの損傷はないか 	墜落・転落災害防止 <input type="checkbox"/> 必要箇所に足場があるか <input type="checkbox"/> 手摺、中さん、幅木等に異常はないか
崩落災害防止 <input type="checkbox"/> 作業前の地山に異常はないか <input type="checkbox"/> 危険箇所の立入禁止措置は適切か 	飛来・落下災害防止 <input type="checkbox"/> 必要箇所の立入禁止措置は適切か <input type="checkbox"/> 安全ネットに破損等はないか 	電気災害防止 <input type="checkbox"/> 分電盤の破損はないか <input type="checkbox"/> 通路上の配線保護措置は適切か <input type="checkbox"/> 分電盤のケーブル別の行き先表示は正しいか

休み明けで、身体が環境や作業に慣れていないので、余裕をもって作業しましょう。

「5S活動」を推進しましょう

安全への意識を高め、効率的・快適な職場に！

1S 整理 いる物といらぬ物を分けて、いらぬ物を捨てること。 仕事の能率・効率が向上 	2S 整頓 いる物を使いやすいように置くこと。 使いやすい、取り出しやすい、わかりやすいように安全に置く 	3S 清掃 ごみなし、汚れなしの職場にすること。 掃除をする 仕事の質が向上 	4S 清潔 整理、整頓、清掃の3Sを維持すること。 きれいな状態を保つ リサイクル 	5S 躰しつけ 決められたルールを守ること。 習慣にする
-------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------

いる物 → 区分 → 使いやすい、取り出しやすい、わかりやすいように安全に置く → 捨てる
 いらぬ物 → 区分 → まだ使えるもの → 他所などでの配転活用を検討・再利用する
 いらぬ物 → 区分 → 捨ててよいもの → 決められた場所へ決められた措置を講じて捨てる

墜落制止用器具(フルハーネス型)のポイント

参考:「安全帯が「墜落制止用器具」に変わります」(厚生労働省) (https://www.mhlw.go.jp/content/11302000/000473567.pdf)を加工して作成

現行の構造規格に基づく安全帯(胴ベルト型・フルハーネス型)を使用できるのは**2022年1月1日**までとなります。

改正等のポイント

1 「安全帯」の名称を「墜落制止用器具」に変更します

安全帯	→	墜落制止用器具
胴ベルト型(一本つり)	○	胴ベルト型(一本つり)
胴ベルト型(U字つり)	×	×
ハーネス型(一本つり)	○	ハーネス型(一本つり)

胴ベルト型(U字つり)は墜落を制止する機能がないことから使用は認められません。

2 「フルハーネス型」を使用することが原則となります

フルハーネス型の着用者が墜落時に地面に到達するおそれのある場合(高さ6.75m以下は「胴ベルト型(一本つり)」を使用できます。

高さ2m以上の場所で作業床設置が困難な箇所では作業する作業員には、原則フルハーネス型墜落制止用器具の使用が義務づけられました。

一般的な建設作業における胴ベルト型が使用可能な高さの目安は5m以下とされました。

フルハーネス型墜落制止用器具を使用

胴ベルト型墜落制止用器具の使用が認められる目安

各部名称

3 「安全衛生特別教育」が必要です

墜落の危険がある作業のうち「特に危険性の高い業務※」を行う労働者は特別教育を受けなければなりません。
 ※高さが2m以上の箇所において作業床を設けることが困難な場合で、フルハーネス型を使用して行う作業(ロープ高所作業を除く)などの業務

正しい装着方法(一例)

正しく装着しないと墜落したときの腹部の損傷が大きくなります。取扱説明書をしっかり読んで、手順にしたがって装着してください。

参考:「正しく使おうフルハーネス」(厚生労働省) (https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzan/dl/170131-1.pdf)を加工して作成

肩ベルト部に腕を通す

胸ベルトを連結する

胴ベルトを締める

左右腿ベルトのバックルを留め、長さを調整する

肩ベルトの長さを調節する

胸ベルトの長さを調節する

正しい位置

背部のD環の位置は肩甲骨の間です

悪い位置

D環の位置が低すぎる

安全・防災関連行事カレンダー2021

行事	予定期間	安全ニュースバックナンバー
1月 防災とボランティア週間	15日～21日 <small>17日は「防災とボランティアの日」</small>	
2月 省エネルギー月間	1日～28日	218 134 110 98 74
3月 建設業年度末労働災害防止強調月間	1日～31日	111 99 75 63 51
春季全国火災予防運動	1日～7日	159
4月 春の全国交通安全運動	6日～15日 <small>10日は「交通事故死ゼロを目指す日」</small>	195 183 171 160 148 136 76
5月 水防月間	1日～31日 <small>北海道は6月</small>	221 77 65
ごみ減量・リサイクル推進週間	30日～6月5日 <small>30日は「ごみゼロの日」</small>	89
6月 環境月間	1日～30日 <small>5日は「世界環境デー」</small>	102 90
土砂災害防止月間	1日～30日	
6月 かけ崩れ防災週間	1日～7日	
危険物安全週間	6日～12日	78 66 54
火薬類危害予防週間	10日～16日	
7月 熱中症予防強化月間	1日～8月31日	221 220 208 196 184 172 161 149 137 125 113
林材業労働災害防止強化月間	1日～31日	
全国安全週間	1日～7日 <small>準備期間：6月1日～30日</small>	222 210 198 186 174 162 150 138 126 114 103
全国鉱山保安週間	1日～7日 <small>準備期間：6月15日～30日</small>	
8月 電気使用安全月間	1日～31日	224 212 200 188 176 164 152 140 128 116 104
防災週間	30日～9月5日 <small>9月1日は「防災の日」</small>	153 93
9月 秋の全国交通安全運動	21日～30日 <small>30日は「交通事故死ゼロを目指す日」</small>	
クレーンの日	30日	141 129 117 105 81 57
10月 3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間	1日～31日	70
全国労働衛生週間	1日～7日 <small>準備期間：9月1日～30日</small>	225 213 201 189 177 166 154 142 130 118 106
高圧ガス保安活動促進週間	23日～29日	82
11月 秋季全国火災予防運動	9日～15日	155 131 107 95
土木の日	18日	227 215 203 191 167 143 119 83 71
12月 建設業年末年始労働災害防止強調期間	1日～1月15日	228 216 204 192 180 168 84 60
雪崩防災週間	1日～7日	
年末年始無災害運動	1日～1月15日	156 144 132 120 108 96 72

※このカレンダーに記載されている内容は、2020年11月時点での内容です。主催者等の都合により、日程が変更となることがありますのでご了承ください。

安全ニュース / バックナンバー 特集記事一覧

原因別 (事例・対策)	バックナンバー
墜落・転落・転倒	218 206 197 191 179 168 166 163 162 146 122
クレーン等	223 209 190 178 168 141 129 123 117 105 93
電気	224 212 200 188 176 164 152 140 128 116 104
倒壊・土砂崩壊等	199 177 168 151 124 93 88 77 65 50
建設機械等	209 190 178 168 123 87 83 75 71 68 55
自動車等	212 195 171 167 160 156 148 136 72 60
爆発・火災等	159 155 131 107 95 60
はさまれ・巻き込まれ	178 165
工事別	バックナンバー
土木工事	227 215 203 191 167 143 119 99 83 75 71
建築工事	228 223 216 204 192 168 146 99 75 66
設備工事	75

機械別 (事例・対策)	バックナンバー
高所作業車	217 194 182 170 164 152 146 123 95 94 91
ミニマシーン	164 152 147 53 52
油圧ショベル	123 71 68
カニクレーン	81
フォークリフト	139
環境別	バックナンバー
自然災害(雪崩/風水害/落雷等)	221 211 199 187 176 173 165 153 152 151 93
熱中症	221 220 209 208 197 196 185 184 172 162 161
省エネ・環境	218 194 150 149 134 127 110 98 90 89 74
夜間・寒冷作業	120 96 84 72 61 60

参考資料	バックナンバー
労働衛生・健康・業務上疾病	225 213 201 193 189 177 174 166 154 150 144
危険物・有害物質・ガス取扱い	159 155 131 118 82 78 66 54
機械の点検について	217 181 178 168 147 106 97 85 67 62
保護具の点検について	222 207 205
新規入場者への教育	219 207 158 150 135 124 111 76 64
地震災害時のお役立ち情報	173 165 153 151 52号外 51号外 50号外
特別教育	206 166 150 117 109 109号外 91
救急・救命	221 209 185 175 172 161 82号外 81 51号外
危険予知訓練(KYT・KY)	202 190 180 174 156 132 108 94
ヒューマンエラー	94 80 51
大型トレーラーの通行規制	91

「安全ニュース」バックナンバーは弊社ホームページにて!!

●安全ニュースの一部または全部において、個人・法人を問わず、弊社および引用先(各種団体など)の許諾を得ずに、いかなる方法においても、営利目的にて、無断で販売・複製・複製・貸付・加工・加筆および、公衆送信(インターネットやそれに類した送信)などを利用して提供することを禁じております。
●弊社は、本紙の内容において如何なる保証も行いません。 ●本紙内容にて発生した障害および事故についても、弊社は一切責任を負いません。

